



「笑顔とつながり」

永田台

No.558 5月号
横浜市立永田台小学校
TEL(714)4277
令和4年4月28日



進んであいさつ
笑顔あふれる
住みよいまちに

声

校長 松本 久美子

毎朝出勤をすると、ウグイスが元気のよい声で出迎えてくれます。「こんな都会なのに自然が残っているのだな。朝から気持ちが癒されるな。」と思いながら職員玄関を開けます。

8時過ぎには子どもたちが元気のよい声で「おはようございます。」と挨拶をしてくれます。「元気に登校してきたな。こちらまで元気をもって、今日も1日がんばろう。」という気持ちになります。

先日は横浜市長の山中さんと教育長の鯉淵さんが、永田台小学校の子どもたちの登校の様子と6年生の授業の様子を見に来られました。あいにくの雨の中でしたが、子どもたちが交通ルールを守って歩く様子や、元気よく挨拶をする様子をほほえましく見ていかれました。また、安全な登校のために活動してくださる地域や保護者の方々に関心を寄せ、熱心に話を聞いていかれました。6年生の授業は子どもたち一人ひとりが自分の考えをもちながら学習に臨んでいる様子に感心していました。

学校は子どもと教職員だけで成り立っているわけではありません。安全に、また充実した教育活動を行うためには、保護者の方々、地域の方々のお力添えがなければ非常に心もとないものになってしまいます。子どもたちを取り巻く「学校」「保護者」「地域」が同じ方向を向いて子どもたちの成長にかかわれば、その守られた環境の中で子どもたちはのびのびと活動できます。

今年度から学校の応援団である「学校運営協議会」がスタートしました。また、PTA本部の新体制である「学年委員」の選出も始まりました。「学校」「保護者」「地域」が目標を同じくする下地がさらに整ったとも言えます。

多くの人の声を聴くことができました。上手に学校運営に生かしていきたいと思えます。

